

2021年度「新潟県看護職員認知症対応力向上研修」募集要項

1. 目的 認知症を持ちながら医療機関へ入院された方々が、よりスムーズに必要な医療を受け、本来の生活の場へ復帰しその地域で暮らし続けられるよう支援することをめざし、認知症ケアについての知識と実践について学び、指導的役割にある看護職員が所属施設において、医療従事者に対し認知症に関する知識を普及する力を習得する事を目的とする。
2. 事業名 新潟県認知症地域医療支援事業（看護職員認知症対応能力向上研修事業）
研修名 新潟県看護職員認知症対応力向上研修会
3. 主催 新潟県（担当部局：福祉保健部高齢福祉保健課）
受託者 公益社団法人新潟県看護協会
4. 開催日 2021年7月1日(木)・5日(月)・19日(月)の3日間
受付 8：50～9：20(3日間)
5. 会場 7月1日(木)：朱鷺メッセ
7月5日(月)・19日(月)：新潟県看護研修センター
6. 対象者 県内医療機関に勤務する「認知症看護に関する指導的役割の看護職員」
60名程度
7. 受講料 無料
8. 内容 県が示す標準カリキュラムによる（日程表を参照）
① 基礎知識 ② 対応力向上 ③ マネジメント(3部構成)
9. 講師
医師：田中 晋 特定医療法人楽山会 三島病院認知症疾患医療センター副センター長
日本認知症学会専門医
看護師：竹内 真奈美 厚生連上越総合病院 老人看護専門看護師
看護師：志賀 木綿子 総合リハビリテーションセンターみどり病院 認知症看護認定看護師
看護師：栗和田 直樹 厚生連長岡中央総合病院 認知症看護認定看護師
看護師：小林 真由美 県立坂町病院 認知症看護認定看護師
看護師：星野 洋子 元新潟県看護協会常務理事 認定看護管理者
看護師：五十嵐 伸子 新潟県看護協会常務理事
10. 申込み 2021年5月1日～5月15日
備考欄に認知症看護の経験について記載してください。
例：認知症治療病棟 5年の経験 有 等
11. 受講手続
1) 必要書類
① 受講申込（看護協会の受講申し込みに順ずる Web入力）
受講者多数の場合、人数の調整を行います。そのため、最も優先したい受講者を1とし、以下順位を付けてください。
② 研修修了証の発行に必要なため、受講者の生年月日を記入してください。
③ 研修修了証に記載されるため、受講者氏名は、住民票に記載されている漢字で記入してください。

- 2) 意向確認票（様式 2：ダウンロードし記入し、当日必ずご持参ください）
- 3) 受講者の決定
受講定員を超えた場合、新潟県・事務局にて選考を行います。
- 4) 事前課題
「自施設における認知症ケアの現状分析」(分析シート：ダウンロード)をSWOT分析で行ってください。
研修時間のなかで演習の時間がありますが、短い時間ですので、事前に考えて臨んでください。
- 5) 研修企画書及び研修実施報告書
当研修は、研修修了者が所属する施設の医療従事者に対し、認知症に関する研修の企画から実施報告までを一連の研修としております。そのため、期限内に「研修企画書」及び「研修実施報告書」を新潟県に提出ください。
研修企画書（様式 3） : 令和 3 年 8 月末日 迄に、F A Xにて提出ください。
研修実施報告書（様式 4） : 令和 3 年 12 月末日 迄に、F A Xにて提出ください。
12. 自施設での研修企画・運営
自施設での研修企画・運営に関して、協力をお願いいたします。
13. 講習修了の要件
講習修了の要件は、全ての講義を受講することが必須となります。講習当日に遅刻した場合や途中で中座した場合、早退した場合には、講習修了と認められません。
14. 個人情報の取り扱い
 - 1) 本会の個人情報保護方針及び規程に基づき、個人情報の利用を適切に行います。
 - 2) 受講申込に際して得た個人情報は、研修申込に伴う書類送付・研修受付および運営・研修評価・その他研修の実施上必要な範囲に限って利用いたします。
15. 「研修企画書」・「研修実施報告書」提出先
新潟県福祉保健部 高齢福祉保健課 在宅福祉班宛て FAX：025-280-5229
16. その他
当研修は、平成 28 年 4 月の診療報酬改定で新設された「認知症ケア加算 2」の施設基準に対応する研修会です。最終日、修了証を受講者に対し県から発行します。

<問い合わせ先>

公益社団法人新潟県看護協会（教育研修課:理事）

T E L : 025-265-1333 F A X : 025-233-7672

E-mail : ikarashi@niigata-kango.com